

清掃センター維持管理状況

富士宮市清掃センター

. 2011/08/08版

調査項目	内 容																												
1 名称	富士宮市 清掃センター																												
2 構成	富士宮市																												
3 利用人口 (H23.3.1 現在)	135,818 人																												
4 世帯数 (同上)	51,195 世帯																												
5 面積	388.99 k m ²																												
6 事務内容	施設の維持管理、一般廃棄物の処理計画、一般廃棄物計量計算及び統計、処理手数料事務、施設の視察・見学等に関すること																												
7 機 構 (H23 年度)	<p>①市機構</p> <pre> 環境経済部 ├── 生活環境課 ├── 清掃センター ├── 衛生プラント ├── 環境森林課 ├── 農政課 └── 商工観光課 </pre> <p>②清掃センター職員構成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>市職員数</th> <th>委 託</th> <th>合計 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全職員数</td> <td>20</td> <td>27</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>焼却炉</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>破 碎</td> <td></td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計量・投入監視他</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>最終処分場</td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>管理・事務</td> <td>9</td> <td></td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>		市職員数	委 託	合計 (人)	全職員数	20	27	47	焼却炉	10	15	25	破 碎		5	5	計量・投入監視他	1	4	5	最終処分場		3	3	管理・事務	9		9
	市職員数	委 託	合計 (人)																										
全職員数	20	27	47																										
焼却炉	10	15	25																										
破 碎		5	5																										
計量・投入監視他	1	4	5																										
最終処分場		3	3																										
管理・事務	9		9																										
ごみについて	① 分別大要 (H22 年度)	9 種分別収集 (可燃物・不燃物・粗大ごみ・空カン・空ビン・乾電池・ペットボトル・トレイ・紙パック・古紙)																											
	② 集積場所数 (H22 年度)	可燃物 2,132 ケ所 古紙回収ボックス 31 ケ所 不燃物 1,645 ケ所																											
	③ 減量化の取り組み (H22 年度)	古紙等リサイクル奨励金 (3円/kg)																											
	④ ごみ搬入量 (H22 年度)	<p>●全体搬入量 42,183t (前年度比-0.2%)</p> <p>▶搬入方法別</p> <p>収集搬入量 29,817t (71%)("-1%)</p> <p>直接搬入量 12,366t (29%)("+2.7%)</p> <p>▶ごみの種類別</p> <p>可燃物 39,102t (92.7%)("-1.3%)</p> <p>不燃物 2,519t (6.0%)("-13%)</p> <p>粗大ごみ 515t (1.2%)("+185.2%)</p> <p>資源ごみ 47t</p> <p>▶ごみの排出元別</p> <p>生活系 30,242t (71.7%)("-5.5%)</p> <p>事業系 11,941t (28.3%)("+10.7%)</p>																											
	⑤ 搬入実績推移	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>H13</td> <td>43,042 t</td> <td>H18</td> <td>44,424 t</td> </tr> <tr> <td>H14</td> <td>45,105 t</td> <td>H19</td> <td>43,867 t</td> </tr> <tr> <td>H15</td> <td>45,453 t</td> <td>H20</td> <td>42,864 t</td> </tr> <tr> <td>H16</td> <td>44,613 t</td> <td>H21</td> <td>42,782 t</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>44,114 t</td> <td>H22</td> <td>42,183 t</td> </tr> </tbody> </table>	H13	43,042 t	H18	44,424 t	H14	45,105 t	H19	43,867 t	H15	45,453 t	H20	42,864 t	H16	44,613 t	H21	42,782 t	H17	44,114 t	H22	42,183 t							
H13	43,042 t	H18	44,424 t																										
H14	45,105 t	H19	43,867 t																										
H15	45,453 t	H20	42,864 t																										
H16	44,613 t	H21	42,782 t																										
H17	44,114 t	H22	42,183 t																										

	⑥収集台数(民間委託業者保有台数) (H22年度)	富士宮清掃(有) 21台 (パッカー車16 平5) (有)芝川清掃 5台 (パッカー車 4 平1) ※4トン車 ごみ積載量 3.5t
	⑦一人一日当たり 排出量	富士宮市 (20年度:1,010g) 全国平均 (20年度:1,033g) 県平均 (20年度:1,049g) (資料:一般廃棄物実態調査)
	⑧鞍骨沢最終処分場埋立状況 (H22年度)	焼却残渣及び破砕処理後の不燃物残渣埋め立て実績 総容量 106,289m ³ 比重122 22年度埋立量 4,968m ³ (5,136t 1日約15t) 累計埋立量 74,642m ³ 残余容量 31,647m ³
9 清掃工場の概要	①処理能力	焼却施設 240t/日 (120t/日×2基) 粗大ごみ・不燃物処理施設 50t/5時間
	②炉形式	全連続燃焼式ストーカ炉 全長10.25m 幅3.38m 長さ/幅比=3.03 乾燥ストーカ部 長さ 3.00m 燃焼所要時間 30分 燃焼ストーカ部 4.86m 30分 後燃焼ストーカ部 2.38m 1時間
	③敷地面積	31,550m ²
	④建物面積(工場棟のみ)	3,001m ² (延床面積 7,187m ² (RC一部S構造))
	⑤建設年度	焼却施設 着工 H 3.12 竣工 H 6.8 灰固形化施設 着工 H13.8 竣工 H14.8 鞍骨沢最終処分場 着工 H 8.9 竣工 H10.3 粗大ごみ処理施設 着工 S50.11 竣工 S51.7
	⑥建設費	焼却施設 80億1,200万円 灰固形化施設 3億1,227万円 鞍骨沢最終処分場 17億8,000万円 粗大ごみ処理施設 3億4,942万円
	⑦排ガス目標値(基準値)	1) ばいじん 0.02g/Nm ³ 以下 (0.08) 2) SO _x 50ppm (469ppm=K値 3.5以下) 3) NO _x 150ppm (250ppm) 4) HC1 60ppm (430ppm=700mg/m ³ N) 5) ダイオキシン 1ng TEQ/m ³ N ダイオキシン類 H22年度実測値 0.02ng (1号炉) 0.031ng (2号炉)
	⑧焼却炉運転管理体制 (H23年度)	24時間操炉、操炉人員20人体制 (保守点検班4班×5人:うち委託者10人) 整備班4人(委託)、技術管理者5人、電気主任技術者1人
	⑨勤務時間	日勤 (8:30~17:15/7H45M) 夜勤 (17:00~8:45/13H30M)
	⑩余熱利用	施設内の冷暖・給湯・浴室・洗車場等 約30万kcal/H 富士山天母の湯 約70万kcal/H
10 ごみ処理経費	①清掃センターごみ処理経費 (H22年度)	ごみ処理費 724,932千円 ごみ処理単価 17,185円/t 一人当たりごみ処理単価 5,337円/人・年

②清掃センターごみ処理経費 主要項目 (H22年度) (単位：千円)	1 消耗品費 (薬品費等)	39,822	(委託料分含む)
	2 燃料費 (ダンプ等軽油)	1,424	
	3 光熱水費 (電気料金)	96,380	
	4 修繕費	132,006	(DCS分含む)
	焼却炉定期整備費		
	焼却炉関係	30,071	
	破碎機関係	21,924	
	処分場関係	12,267	
	建築付帯設備等	4,651	
	その他	—	
	車両	1,640	
③ 焼却炉修繕費 年度推移 (単位：千円) 千円以下切り捨て	H06	4,836	H16 133,363
	H07	37,875	H17 92,989
	H08	40,033	H18 86,015
	H09	43,543	H19 83,919
	H10	54,761	H20 139,486
	H11	58,183	H21 133,594
	H12	67,157	H22 185,783
	H13	70,679	
	H14	99,342	
	H15	116,897	
11 その他・実績 (H22年度)	①焼却量	H22年度焼却量	41,414 t
		H22年度焼却炉稼働延べ日数	422 日
		H22年度破碎処理量	3,034t
	②電力等使用量	購入電力量合計	7,300.837Mwh/年
		購入電力料金合計	96,380 千円/年
		電力使用量 (焼却破碎関係)	154kwh/t 6,853.92Mwh/年
		電力料金 (焼却破碎関係)	約 2,043 円/t 90,791 千円/年
		用水使用量	2.57m ³ /t 106.3 千m ³ /年
		灯油使用量	0.61m ³ /t 25.37 千m ³ /年
	③薬品使用量	消石灰使用量	5.50kg/t 227.69 t/年
		助剤 (タクロン)	2.36kg/t 97.91 t/年
		キレート剤	1.45kg/t 60.05 t/年
	④資源化量	●資源鉄量	663.83 t 収入額 22,281 千円
		●選別アルミ	14.53 t 収入額 1,399 千円
		●電子基盤	6.12 t 収入額 449 千円
		●古紙	66.68 t 収入額 855 千円
		●廃乾電池	14.9 t 委託料 1,048 千円
	⑤事業系ごみ	ごみ処理手数料 (H22年度実績)	
		搬入量	10,115 t 収入額 106,560 千円
		許可業者数(H22年度)	44 社
		登録事業者数 (〃)	59 社
	⑥ごみ質	単位容積重量	267.5kg/m ³
		水分	49.1%
		可燃分	45.1%
		灰分	5.9%
		組成割合	
		紙・布類	36%
		木・竹・わら類	20%
		ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類	23%
		ちゅう介類	13%
		不燃物	3%
		その他	5%